

# 妙高西条農園 おたより

No.142  
6月号  
2023.6.23



5月連休最終日に田植えを行った、圃場の稲も順調に生長しています

5月連休最終日に行った田植えから早くも1ヶ月半が過ぎ圃場のコシヒカリも丈が20cm株数も15〜20本程に分ケツ生長しました。

この時期、無効分ケツを抑え、丈夫な稲を作るために行う作業で中干しと言う工程があります。田植え後、約1ヶ月間圃場に水を張りつけて苗の生長を促してきましたが、ここで苗と圃場に刺激を与え、秋の収穫時に効果を期待するために行います



6月15日の生育状況



除草機による作業状況

雑草の多く繁茂している箇所は除草機が活躍

当農園では出来るだけ、除草剤等の農薬の使用を避けるため、ヒエ、ホタルイ等の雑草が繁茂している圃場には、エンジン付きの除草機で対応しています。昔は人力で圃場に入り中腰で雑草取りをしていましたので、農作業の中では一番大変な作業でした。今では機械を使用し、昔より楽に作業ができています。

青リリー、LILY、FEMME

圃場の中干し効果を上げるため水はけの悪い圃場を主に、機械による溝切り（江立て）を行っています。この作業は水を抜いた圃場にエンジン付き溝切り機で行うのですが、前述の除草機と違い機械にまたいで運転するので、畦に近づきುತ್ತダウンする際には、機械事態が重いので、大変キツイ作業となっています。



エンジン付き溝切り機



溝切り作業状況

宇宙芋栽培の動画

宇宙芋の栽培を始めてから6〜7年になりますが、昨年は台風等の大風で棚が倒壊し収穫直前の宇宙芋に打撃を受け減収となりました。

今年は、頑丈な棚を作るため稲のハサかけ用資材を活用し2箇所頑丈な棚を作りました。5月中旬に植えた宇宙芋ですが、ツルも伸び始め棚にカラミ始めました。昨年は、宇宙芋煎餅を作りましたが、何か面白いアイデアがありましたら、お知らせ下さい。

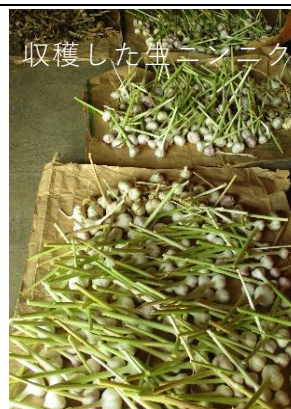


ツルが伸び始めた宇宙芋

このQRコードから除草、宇宙芋栽培等の動画が見られます。



今年も黒ニンニクの製造が始まりました



収穫した生ニンニク

今年は春先の天候不順等により、期待したような生ニンニクの収穫が出来ませんでした。が、やっと畑からの収穫も終了し、現在生ニンニクの乾燥を行っています。全体的に小粒のニンニクですが、乾燥が済み次第、黒ニンニクの製造に取りかかります。

既に、多くの方々から問い合わせを頂いていますので、出来次第、順次発送してまいりますので、暫くお待ち下さい。



発行者 新潟県妙高市西条755  
〒944-0023 妙高西条農園池田博子  
TEL 0255-72-3497  
Fax 0255-72-2908